

# 沿岸養殖通報(第2報)

【種がき 平成20年7月25日】

宮城県水産技術総合センター 東部地方振興事務所水産漁港部  
宮城県漁協石巻総合支所 宮城県漁協各支所青年部・研究会

本日、種がき浮遊幼生調査を実施しましたので結果をお知らせします。加えて、熟度調査、試験連への付着状況をお知らせします。

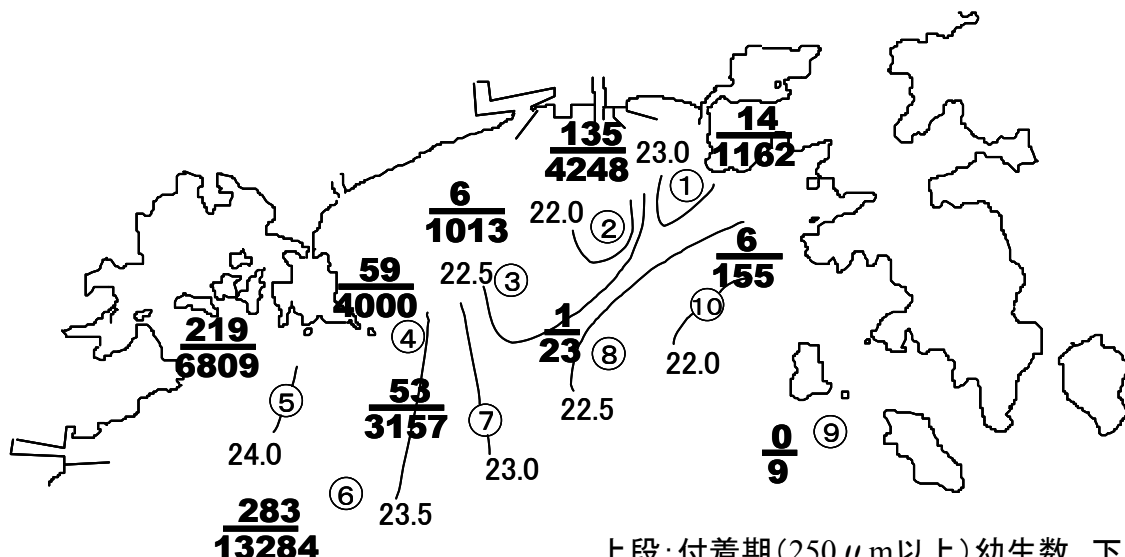
## [概況]

1. 石巻湾の表面水温は21.8~24.0℃、比重は13.5~25.9でした。また、田代島周辺の仙台湾南東部は透明度の高い外洋水におおわれています。
2. 浮遊幼生は殻長100~200μmのものが中心でしたが、殻長250μmを超える大型幼生が200個以上観察された点もありました。
3. 各研究会の調査では、大型幼生が多数確認されている地先漁場が一部にあります。
4. 7月24日現在、松島湾で熟度の減少がみられ、一部の個体で産卵が確認されました。
5. 当センターの佐須浜試験連の観察では、期間中原盤1枚あたり3.8~14.7個の付着が確認されました。

## ▼カキ浮遊幼生の出現状況調査結果(7/25)

H20 7月25日 8:30~11:30 雨後曇り

調査点	表層水温(°C)	比重(σ15)	透明度(m)	サイズ(μm)別幼生数(個/100L)					合計
				<100	100~150	150~200	200~250	>250	
1	23.2	18.0	5.0	410	481	202	55	14	1,162
2	21.8	13.5	4.0	564	2522	779	248	135	4,248
3	22.3	18.2	3.5	229	477	234	67	6	1,013
4	23.6	18.1	3.0	402	1,984	1,260	295	59	4,000
5	24.0	21.2	3.0	908	3,724	1,581	377	219	6,809
6	23.8	23.2	7.0	1,049	5,401	5,519	1,032	283	13,284
7	23.0	24.0	7.0	0	1,175	1,708	221	53	3,157
8	22.4	25.9	19.0	0	9	12	1	1	23
9	21.8	25.7	17.0	0	2	5	2	0	9
10	22.0	25.2	18.0	5	57	59	28	6	155

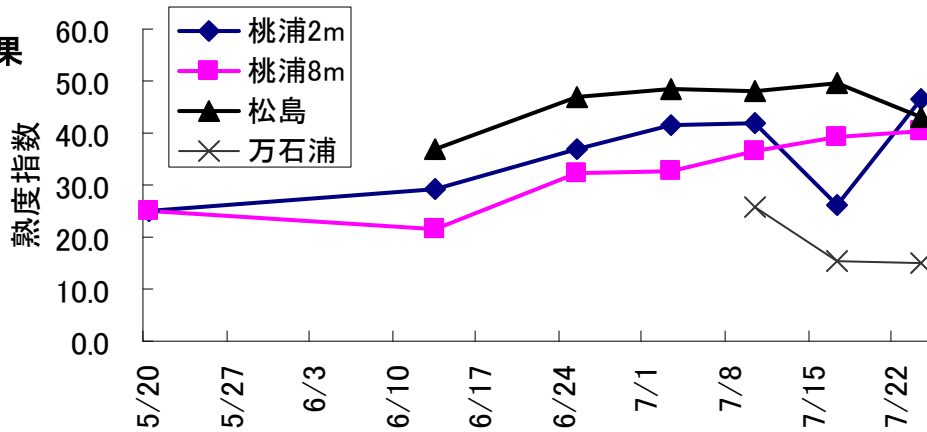


▼研究会による調査結果

観測研究会	調査点・月日	水温(°C)	比重	サイズ(μm)別幼生数(個/100L)					
				<100	100~150	150~200	200~250	>250	合計
表浜	天保 7月25日	21.0	22.0	0	10	0	1	0	11
	前島	21.0	22.0	20	5	30	0	5	60
	兎島	22.0	22.0	10	20	30	20	8	88
	通り仲	21.0	22.0	200	100	10	0	6	316
	小網倉沖	21.5		30	20	10	0	0	60
	焼山	21.0		0	20	3	0	0	23
石巻東部	焼山沖 7月25日	21.5		25	8	1	0	0	34
	君ヶ根			70	15	6	0	0	91
	君ヶ根沖			30	10	3	0	0	43
	家の前			80	25	10	0	0	115
	前浜	20.5			30	0	0	0	30
	金台	20.5		40	10	0	0	0	50
石巻地区 荻浜	1列目 7月24日	21.0			100	30	1	0	131
	5列目	21.0			100	10	2	0	112
	10列目	21.0			300	100	5	3	408
	内外	21.0			2,000	500	10	0	2,510
石巻地区 桃浦	1段目 7月25日	22.0			500	22	0	2	524
	5段目	22.0			500	82	9	9	600
	10段目	23.0			800	130	13	1	944
	小物崎	23.0			1,000	274	30	11	1,315
	明神崎	23.0			1,500	258	15	2	1,775
石巻湾	松前 7月25日	21.0	23.0	100	300	200	26	0	626
	基幹滞	23.0	23.0	50	100	50	20	5	225
	尾崎	22.0	22.0	200	2,000	500	50	15	2,765
	生草	22.0	23.0	20	50	200	30	5	305
	新免4号(沖)	22.0	20.0	30	100	30	20	0	180
	新免4号(岸)	22.0	21.0	1,500	3,000	200	50	20	4,770
	長浜(東)	22.0	20.0	30	30	40	20	9	129
	長浜(西)	22.0	21.0	20	40	50	20	10	140
鳴瀬	樺山 7月24日	25.2		66	65	71	26	0	228
	中の浜	23.3		120	176	108	42	0	446
	津島	24.5		315	225	132	84	3	759
	石浜	23.8		240	152	98	14	4	508
	鐘島	24.0		205	137	123	48	11	524
松島	新ヶ所 7月24日	25.1		0	0	36	11	3	50
	前原	24.9		0	0	27	14	4	45
浦戸東部	かじ山前 7月24日	25.1			9	37	24	17	87
	元屋敷	24.7			41	8	13	9	71
	舞島	24.7			494	222	192	64	972

一部、大型幼生が多数確認された漁場もあった。

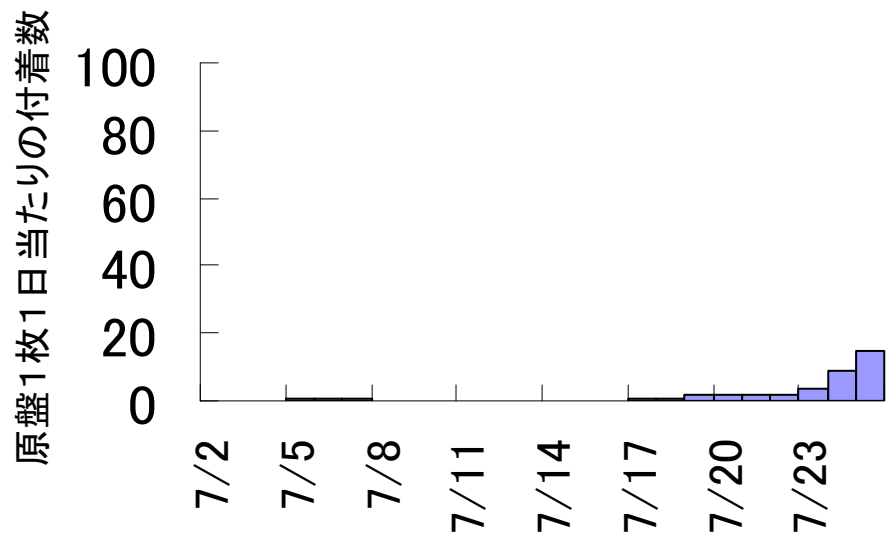
▼熟度調査結果



松島のサンプルでは熟度指数がやや低下し、産卵の痕跡も確認された。桃浦2mでは再び熟度指数の増加が確認され、高い値となっている。桃浦8mでは熟度指数はほぼ横ばいながら、高い値を維持している。万石浦の熟度指数はほぼ横ばいながら、一部は再び成熟がみられた。

▼試験連への付着状況

7月23～25日の間、付着数は原盤一枚当たり3.8、9.0、14.7個だった。



▼最新の東北地方の1ヶ月予報(7月25日仙台管区气象台発表)

<予想される向こう1か月の天候>

東北太平洋側は平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

向こう1か月の平均気温は、平年並または高い確率がともに40%です。

週別の気温は、1週目は東北太平洋側で平年並の確率が50%、2週目、3～4週目は東北地方で平年並または高い確率がともに40%です。

[連絡事項]

1. 沖合の調査点では大型幼生が多数観察されている点もあります。各地先研究会は幼生調査を強化してください。
2. 松島湾でも一部の個体で産卵があった模様です。
3. 各地先での浮遊幼生観測結果は随時、水産技術総合センター養殖生産部までFAX(0225-97-3444)で連絡下さい。
4. 本通報の内容は当センターのホームページ<http://www.pref.miyagi.jp/mtsc/>でもご覧になれます。
5. 次回の通報発行は7月28日(月)の予定です。